

～ 企業家研究フォーラムの学識経験者お勧め !! ～

若手社員は、この企業家に学べ!!

これから社会人としての第一歩を踏み出す、新入社員の皆様
そんな若い世代の方々に

是非、学んでほしい企業家とは??

是非、読んでほしい企業家や企業家に関する本とは???

大学やビジネススクールで
教鞭をとる、専門家の意見——

これからの仕事人生を歩む上で、参考にしてください

「企業家研究フォーラム」とは

「企業家活動」を総合的・学際的に研究する学会で、大阪商工会議所が事務局を預かる。大西正文・第22代大阪商工会議所会頭の顕彰事業として「企業家研究基金」が設置されたのを機に2002年12月に発足。会員数は458（2011年2月28日現在）。

アンケート結果概要

大阪企業家ミュージアムでは、企業家研究フォーラム（会長：宮本又郎氏、関西学院大学教授）のご協力を得て、役員等を務める先生方66人にアンケートを実施。32人の先生方から回答を得ました。その結果をご紹介します。

問1. 若手社員に学んでほしい企業家

1位 松下幸之助氏	パナソニック	12票
2位 小倉昌男氏	ヤマト運輸	5票
本田宗一郎氏	本田技研工業	5票

1位は「経営の神様」として世界的にも有名な松下幸之助氏。グローバル企業に育て上げた経営手腕はもちろん、「企業は社会の公器である」の言葉が示すように、企業の社会的責任を経営理念として具現化したことが評価されました。

小倉昌男氏についても、個人宅配という新たな分野を拓いたビジネス感覚に加え、障がい者の雇用促進にも尽力した生き方に言及する意見がみられました。企業経営の力量で優れているだけでなく、仕事を通じた社会貢献の面でも際立った成果を残しています。

問2. 若手社員に読んでほしい、企業家や企業家精神に関する書籍

- 1位 「私の生き方考え方」 松下幸之助著、PHP文庫
- 2位 「小倉昌男 経営学」 小倉昌男著、日経BP社
- 「本田宗一郎」 伊丹敬之著、ミネルヴァ書房
- 「日本をつくった企業家」 宮本又郎編、新書房

松下幸之助氏に関する本を推薦する声が多く（11票）、その中で自身の前半生を描いた「私の生き方考え方」をあげる意見が最多となりました。

ついで「小倉昌男 経営学」「本田宗一郎」と、前問で高い評価を得た企業家に関する書籍が上位を占める結果となりました。

明治以降の代表的な企業を取り上げた「日本をつくった企業家」も、日本経済を支えた多数の企業家の活動がコンパクトに紹介されている点が評価されました。

アンケート結果詳細 企業家編



Q：若手社員に学んでほしい、主に日本で活躍している明治以降の企業家のお名前を3名までご記入ください。「企業家」にとくに定義はありません。起業家でも、経営再建に貢献したなど経営者でも、外国籍の方でも構いませんが、主に日本で活躍されている人としてします。

	企業家	理由（主なものを抜粋）
1	<p>松下幸之助氏 パナソニック (12 票)</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「企業は社会の公器である」 企業が社会で果たす責任を経営理念として明確にした。 ● 生家の没落や学歴に恵まれないという逆境をはねのけ、一代にして世界的家電企業集団を形成するに至った。それにとどまらず、わが国の行く末を案じて PHP や松下政経塾などを組織し社会貢献活動にも取り組んだ。 ● 単に商品を売るというだけではなく、松下の経営理念を買ってもらおうという心でなければならないという経営哲学。
2	<p>小倉昌男氏 ヤマト運輸 (5 票)</p> <hr/> <p>本田宗一郎氏 本田技研工業 (5 票)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 宅配便という新たなビジネスモデルを、しかも官僚（旧郵政省）と戦いながら完成させた。 ● 障がい者雇用の促進という、いわゆる社会企業家としても活躍した。 ● 他人のやらないことをやる。独創性こそが企業家の本質であることを明確にした。
3	<p>小林一三氏 阪急阪神東宝 グループ (4 票)</p> <hr/> <p>渋沢栄一氏 「第一国立銀行」他 生涯に約 500 もの企業 に関わった (4 票)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 20 世紀初頭から、大衆消費社会の到来を予見し、今日につながる合理的なビジネスモデルを開拓した。 ● 不遇な銀行員時代に有力な人的ネットワークを築くとともに、都市化の進展の中にビジネスチャンスを見出し、今日の電鉄経営の「原型」とされる阪急グループを形成した。 ● 「合本主義」を掲げ、限られた資金、人的資源を社会的に動員することによって、日本の近代化を牽引した。 ● ① 幕臣、新政府の役人、実業家と転身を重ねながらも、一貫していた公の心 ② 論語を経営に取り入れた道経一体思想の実践。

【その他複数票を得た企業家】

鮎川義介氏（日産自動車）、出光佐三氏（出光興産）、川田達男氏（セーレン）、孫正義氏（ソフトバンクグループ）

アンケート結果詳細 書籍編



Q：若手社員に是非読んでほしい、企業家や企業家精神などをテーマにした本を、3冊まであげてください。現在でも入手できる書籍で、執筆者は大学等の研究者でも、ビジネスマンでも構いません。

	書籍	理由（主なものを抜粋）
1	私の行き方考え方 〔松下幸之助著〕 PHP文庫 (4票)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業を起こし、経営を維持拡大するとはどういうことなのか、平明な言葉で説得的に語られている。 ・ お金もない、学歴もない著者が何をもって成功していくかが躍動感をもって理解できる。 ・ 前半生の自伝。恵まれない生い立ちが、幸之助の人間性や社会性を鍛え上げていったことが分かる。
2	小倉昌男 経営学 〔小倉昌男著〕 日経BP社 (3票)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市場環境を見る視点や経営者としての意思決定のあり方、様々な人事制度や評価の仕組み等から人の行動が規定されることを生々しく描いている。 ・ 宅急便の開発を通じて、ヤマト運輸を成長させるプロセスが学べる。経営・企業革新のモデルとして意義深い。 ・ 老舗運送会社の再建のために、二代目社長として新しい「宅急便事業」構想を打ち出し、「強い志」「論理」と「経営へのロマン」を胸に多くの困難を乗り越え、成功へと導いた。生きた経営学の教科書である。
	本田宗一郎 〔伊丹敬之著〕 ミネルヴァ書房 (3票)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本田本人のユニークさ、筆者である伊丹氏の分析眼…その双方を満喫することができる。 ・ 「成功は99%の失敗に支えられた1%である」など本田宗一郎氏の言葉が随所にちりばめられ、宗一郎氏の人間的魅力が描き出されている。 ・ 本田宗一郎氏の一生がバランスよく記述されている。
	日本をつくった 企業家 〔宮本又郎編〕 新書館 (3票)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の革新的企業家を取り上げる本書は、明治から戦後昭和期までに至るユニークな経営者（大倉和親氏、出光佐三氏、野口遵氏など）について、社史資料等に基づきながら経営史的観点を取り入れた概説書となっている。 ・ 明治期以降におけるわが国の代表的企業家を多数とりあげ、その生涯と事業活動の概要を平明かつコンパクトに述べている。 ・ 日本経済を支えた多数の企業家の活動がコンパクトにまとめられている。
3	実践経営哲学 〔松下幸之助著〕 PHP文庫 (2票)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業経営の基本原則を平易な言葉で説明。ビジョンや理念を語る前に、まず素直な心で読んでみるとよい。 ・ 丁稚奉公から出発し、今日のパナソニックグループを一代で築いた松下幸之助氏の事業経営者としての真髓が語られている。
	リクルートのDNA 〔江副浩正著〕 角川ONEテーマ21 (2票)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創業者を排出するリクルートの経営哲学・企業文化について学習できる。 ・ 一代でリクルート社を築いた江副氏の企業家精神と、ビジネスに対する嗅覚、姿勢が、どのようにリクルート社に受け継がれているかがわかる本。
	そうだ、 葉っぱを売ろう！ 〔横石知二著〕 ワタパソクエィティブ (2票)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域活性化の一つのモデルを生み出した当事者の言葉。 ・ 過疎の町で、高齢者の生きがい、働き甲斐づくりを実現した葉っぱビジネスの創業者が書き上げた文献。山にある、ただ同然の葉っぱをうまく活用した過疎の町ならではのビジネスモデルをつくりあげたエピソードが興味深い。

企業家研究フォーラムの先生方、

お忙しいところ、アンケートご協力、ありがとうございました！！

ご協力いただいた先生方

(氏名 50 音順、敬称略)

芦塚格(近畿大学准教授)、宇田川勝(法政大学教授)、岡崎哲二(東京大学教授)、岡部桂史(名城大学准教授)、加護野忠男(神戸大学教授)、鹿住倫世(専修大学教授)、粕谷誠(東京大学教授)、金井一頼(大阪大学教授)、橘川武郎(一橋大学教授)、定藤繁樹(関西学院大学教授)、佐藤悌二郎(PHP 総合研究所取締役)、沢井実(大阪大学教授)、高橋徳行(武蔵大学教授)、角田隆太郎(名古屋市立大学教授)、當間克雄(兵庫県立大学教授)、中島裕喜(東洋大学准教授)、長廣利崇(和歌山大学准教授)、中村尚史(東京大学准教授)、西尾久美子(京都女子大学准教授)、原拓志(神戸大学教授)、平田光子(日本大学教授)、平野恭平(神戸大学准教授)、廣田 誠(大阪大学教授)、前川洋一郎(関西外国語大学教授)、松島茂(東京理科大学教授)、宮本又郎(関西学院大学教授)、森直子(総合研究開発機構主任研究員)、山田幸三(上智大学教授)、山田雄久(近畿大学教授)、吉村典久(和歌山大学教授)、脇村春夫(日本高等学校野球連盟最高顧問)、渡邊祐介(PHP 研究所研究部長)

以上 32 名